

アジアリモートセンシング会議(ACRS)2025のご案内

アジアリモートセンシング会議(ACR)は、リモートセンシングに関するアジア最大級のシンポジウムです。昨年はスリランカで首相臨席の元開催され、参加者数は24の国と地域から526名に上り、日本からは33名が参加しました。今年は、インドネシアのスラウェシ島最大の都市マッカサルで開催されます。奮ってご参加下さい。

【第46回アジアリモートセンシング会議 ACRS2025】

ACRS 2025

開催地: インドネシア、

期間: 2025年10月27日(月)～10月31日(金)

<主な日程>

アブストラクト締切 : 7月20日(日)

アブストラクト受理通知: 8月3日(日)

論文締切 : 8月31日(日)

参加費: 一般: 200ドル(早割: 150ドル、7/31まで)

学生: 150ドル(早割: 130ドル、7/31まで)

ACRS2025 公式ホームページ: <http://acrs2025.mapin.or.id>

ACRS2025 コンタクトポイント: acrs2025@mapin.or.id

AARS 公式ホームページ: <https://acrs-aars.org/>

技術展示も行います。JAXA、ESRI 等、各国、各宇宙機関、企業から多くの展示が予定されています。出展を希望される機関は以下をご確認下さい。

出展情報: <https://acrs2025.mapin.or.id/exhibition/>

ACRS での発表は Scopus にも index されます。また、Abstract 受付後の最終提出原稿は Full Paper 以外に Extended Abstract も受け付けることになりました。これは、ACRS で研究発表をした上で、Full Paper は AJG を含む国際学会誌に投稿したいという要望に応えるものです。

発表は、口頭発表およびポスター発表を受け付けます。多くの会員のご参加をお待ちしております。

<各賞について>

ACRS では若手研究者、学生のプロモーションに力を入れています。今年も、以下のような賞の授与を予定しています。グローバル人材を目指す若手研究者、学生の皆さんの積極的な論文発表を期待しています。また、ISPRS Student Summer School も開催予定です。詳細は追ってACRS2025HPに掲載されます。

(1) Shunji Murai Award

40歳以下の若手研究者の投稿論文の中から最優秀論文を選び、その受賞者には日本写真測量学会から旅費支援金として1000ドルが授与されます。村井賞は、論文投稿時に申請が必要です。ご注意ください。

(2) Green Asia Award

ACRS での発表者の中から、リモートセンシング技術でアジアの緑化に貢献する優れた研究に取り組む研究者に台湾写真測量リモートセンシング学会(CSPRS)から300ドル相当の賞が与えられます。受賞者の年齢制限はありません。

(3) ISRS Asian Geospatial Award

ACRS での発表者の中から、地理空間情報に関する優れた論文を発表した研究者にインド・リモートセンシング学会(ISRS)から 25000 ルピーが与えられます。

(4) JSPRS Award

優秀な論文を発表した35歳以下の学生・若手研究者若干名に日本写真測量学会から表彰状と記念品が授与されます。

(5) Student and Young Scientist Paper Award

優秀な論文を発表した学生、若手研究者に表彰状と記念品が授与されます。

(6) Innovation Award

先進的なアイデアのある40歳以下の論文発表者2名に中国リモートセンシング学会(CNCRS)から表彰状と記念品が授与されます。

(7) Chen Shupeng Award

ACRS に長年貢献した方1名に中国リモート センシング学会(CNCRS)から ACRS へ参加する旅費が 2000 ドルを上限に授与されます。受賞者は各国代表からの推薦を元に選考されます。

(8) Choen Kim Award

ACRS の友好に寄与した研究者に韓国リモートセンシング学会(KSRS)から賞金 1000ドルが授与されます。

ぜひ、関係者の皆様へのご周知をいただきますようお願いいたします。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

アジアリモートセンシング協会(AARS)

事務局長 長 幸平

事務局 藤野千和子

f-chiwako@jsprs.jp